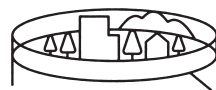


リノベーションスクール
プロフェッショナルコース
シラバス

—新しい都市計画とまちづくりの方法論の体系化—



Renova Ring

リノベーションまちづくりとは

嶋田 洋平 / (株)らいおん建築事務所 代表取締役

前期 講義 #001
2015年1月20日
18:20~19:50

リノベーションスクールとリノベーションまちづくりの関係性について、本講座を受講するに当たって必要な基礎知識と心構えを獲得します。また、北九州と雑司ヶ谷の事例を通して、不動産オーナー、まちづくりのキーパーソンとなる現代版「家守」、そしてビジネスオーナーの三者を登場人物とし、戦略的な都市政策の策定から家守会社の運営まで公民連携して行っていくための必要な枠組みを獲得します。

地域の課題を事業で解決する

小野 裕之 / greenz.jp 副編集長、NPO 法人グリーンズ理事

前期 講義 #002
2015年1月20日
20:00~21:30

リノベーションまちづくりの目的を達成する、すなわち都市・地域経営課題の解決を行うには、持続可能な仕組みをつくる必要があります。社会的な課題解決のアイデアを紹介する WEB サイト「グリーンズ」や、グリーンズで取り上げられてきた事業の事例を通して、どうキャッシュポイント（報酬や売上げが発生する瞬間）をつくったらよいか、工夫していくための基礎知識を獲得します。

都市解析 <定量分析>・都市解析演習

片岡 寛之 / 北九州市立大学 准教授・博士、(株)北九州家守舎 取締役

前期 講義 #003
2015年1月27日
18:20~21:30

まちの現状や課題を、定量的な分析に基づいて把握するための知識を獲得します。人口動態から不動産の価値の面的・時間的変化、エリア内の空き家まで、グラフィックとして表現する方法を学び、どのような情報を収集して可視化したらよいか、実践的な知識を獲得します。

都市解析 <考現学1・2・3>

清水 義次 / (株)アフタヌーンソサエティ 代表取締役

前期 講義 #004
2015年2月3,10,17日
18:20~19:50

まちの現状や課題を定性的に把握するために、現代人の生活ぶりを、動物の行動や習性と同様な観点から観察し、統計的手法により調査・比較・分析する「考現学」の方法を学びます。さらに、近未来の都市生活者や社会の変化の兆しを読み解くための実践的な知識を獲得します。

新しい場づくりの可能性

中村 真広 / (株)ツクルバ 代表取締役・CCO、クリエイティブ・ディレクター

前期 講義 #005
2015年2月3日
20:00~21:30

人びとの意識の変化にともなう都市での、これまでに無かったような新しい「場」の可能性について、「遊び」からヒントを得たさまざまな「ツクルバ」での実践をもとに、学びます。

発明の時代のまちづくり

西村 浩 / (株)ワークヴィジョンズ 代表

前期 講義 #006
2015年2月10日
20:00~21:30

右肩上がりの時代を経て、人口減少・縮退化していくこれからの時代のまちづくりの方法論が、いま求められています。あるエリアに、ゼロから上向きのスパイラルを生み出し、まちを変えていく「発明的な」まちづくりの方法を、佐賀や大分をはじめとした各地での実践を踏まえて、学びます。

Sensuous City [官能都市]—動詞で評価する新しい都市分析—

島原 万丈 / (株)ネクスト HOME'S 総研 所長

前期 講義 #007
2015年2月17日
20:00~21:30

都市の魅力とはどう測られるべきか。効率性や機能性だけでは掬い取ることが出来ない、都市に住むことの喜びを反映したリアルな都市生活者目線の物差しが、いま求められているのではないか。そのような問題意識のもと、「都市における官能的な経験の実際をつかむ」ことを目的とした「センシユアス・シティ調査」をふまえ、今まで見過ごされてきた都市の魅力の分析手法を学びます。

エリア・マーケティング論 1

明石 卓巳 / ルクスグループ代表

前期 講義 #008
2015年2月24日
18:20~19:50

まちの現状や課題を、定量的な分析に基づいて把握するための知識を獲得します。人口動態から不動産の価値の面的・時間的変化、エリア内の空き家まで、グラフィックとして表現する方法を学び、どのような情報を収集して可視化したらよいか、実践的な知識を獲得します。

エリア・マーケティング論 2

加藤 寛之 / 都市計画家、(株)サルトコラボレイティヴ 代表

前期 講義 #009
2015年2月24日
20:00~21:30

まちの現状や課題を、定量的な分析に基づいて把握するための知識を獲得します。人口動態から不動産の価値の面的・時間的変化、エリア内の空き家まで、グラフィックとして表現する方法を学び、どのような情報を収集して可視化したらよいか、実践的な知識を獲得します。

都市の歴史から資源を見つける

三浦 展 / 社会デザイン研究者

前期 講義 #010
2015年3月2日
18:20~19:50

都市の歴史と地形をひもとくと、その地域の資源と可能性が見えてきます。今回は、東京の山の手でも下町でもない、一見無個性な地域に焦点を当て、そこでどのような産業が集積して、どのような所得層の人口が集まり、どのように地域の個性が培われてきたか、今まで語られにくかった歴史について、長年生活者の視点で消費・文化・都市研究を積み重ねてこられた専門家から、フィールドワークでの経験も踏まえながら学びます。

都市解析〈夜の考現学〉

岡崎 正信／オガールプラザ(株) 代表取締役、内閣官房地域活性化伝道師

前期 講義#011
2015年3月2日
20:00～21:30

まちの現状や課題を定性的に把握するために、考現学の方法を「表」や「昼」の世界だけでなく、「裏」や「夜」の世界にも適用すると、その地域の人々の動きやニーズが浮き彫りになります。その着眼点や手法と、そこから得られる成果について、全国各地の事例を踏まえて実践的な知識を獲得します。

地域資源の見つけ方 1

石神 夏希／ペピン結構設計、場所と物語

前期 講義#012
2015年3月16日
18:20～19:50

地域で見向きもされないような、価値を失ったモノ・コトが、別の視点から光を当ててみると「資源」になります。数々の地域資源を発掘して事業化してきた事例から、その着眼点を学び、実践的な知識を獲得します。

地域資源の見つけ方 2

柿原 優紀／tarakusa(株) 代表

前期 講義#013
2015年3月16日
20:00～21:30

地域で見向きもされないような、価値を失ったモノ・コトが、別の視点から光を当ててみると「資源」になります。数々の地域資源を発掘して事業化してきた事例から、その着眼点を学び、実践的な知識を獲得します。

共感を生むプロモーションの方法論 1

大島 芳彦／(株)ブルースタジオ 専務取締役

前期 講義#014
2015年3月23日
18:20～19:50

建物のリノベーションの経験豊富な講師から、地域資源となるべき空き家を見つけたら、どのように共感を生むストーリーを組み立ててプロモーションしていくのか、効果的な手法や実践的な知識を獲得します。

共感を生むプロモーションの方法論 2

青木 純／(株)メゾン青樹 代表

前期 講義#015
2015年3月23日
20:00～21:30

新しいビジネスを創造する課程で、どのようにステークホルダーとビジョンを共有し、情報と体験をデザインして共感を生んでいくかー日本の新しい大家像をつくり、世界から共感を集めた講師から、豊富な事例を踏まえて実践的な知識を獲得します。

クリエイティブ・ディレクション論

大島 芳彦 / (株)ブルースタジオ 専務取締役

前期 講義 #016
2015年3月30日
18:20~19:50

建物のデザインだけでなく、そこで事業が成り立つための戦略やソフトの企画など、マーケティングやブランディングの視点からトータルにディレクションを行うための発想力を豊富な事例を通して養い、実践的な知識を獲得します。

現代版家守事業の方法論 「パブリック・マインドと エリア・プロデュース&マネジメント論」

清水 義次 / (株)アフタヌーンソサエティ 代表取締役

前期 講義 #017
2015年3月30日
20:00~21:30

空き家の有効活用のために、なぜエリア全体の価値向上を目指す必要があるのか、「敷地に価値なし、エリアに価値あり」という言葉を20年前から唱えてきたエリア・プロデュース及びマネジメントの先駆者である講師から、一貫して大切にされてきた心構えを学び、実践的な知識を獲得します。

家守会社のコンセプト論

嶋田 洋平 / (株)らいおん建築事務所 代表取締役

後期 講義 #018
2015年5月18日
18:20~19:50

江戸時代、不在地主に代わって家屋を管理する職業「家守 (やもり)」の役割は、民間人として、まちを守り、経営することでした。この役割を現代にも応用して、地域の遊休不動産活用を推進するのが、家守会社です。不動産オーナーと新規ビジネスオーナーをつないでサポートする、まちの再生のための民間組織として、必要な心構えや枠組みを獲得します。

プロジェクトチーム・メイキング

大島 芳彦 / (株)ブルースタジオ 専務取締役

後期 講義 #019
2015年5月18日
20:00~21:30

プロジェクトを立上げ、継続し、成長させていくためには、チーム力が不可欠です。人の気持ちを溶かし、動かし、結束させてきた経験豊富な講師から、チームメンバーが能力を補い合い、最大化していくために大切にすべきことを学び、実践的な知識を獲得します。

建築の産業論 1・2

松村 秀一 / 東京大学大学院工学系研究科建築学専攻 教授

後期 講義 #020
2015年6月1日
18:20~21:30

建築関連業界にいま求められているのは何か、20世紀以降の産業構造の変化からひもといていき、「生活のための環境やそれをつくる行為を、より身近なところに引き寄せようとする」時代について、建築生産研究の第一線で活躍される講師から学び、遠い未来への展望をも獲得します。

空き家のデューデリジェンス

馬場 正尊 / Open A Ltd. 代表取締役

後期 講義 #021
2015年6月8日
18:20~19:50

空き家活用の際、水回り等の設備について、目的の用途に適した状態かどうか把握し、初期投資に必要な金額の予想を立てることは、その後の事業計画策定において非常に大切です。その勘どころをおさえ、物件調査の目を養うための実践的な知識を獲得します。

現状把握のための建築構造論

長坂 健太郎 / 長坂設計工舎 代表

後期 講義 #022
2015年6月8日
20:00~21:30

そもそもリノベーションにおける構造工事の目的は何でしょうか。建築構造の基礎的な知識から、既存建物の構造を取り扱う際の目的及び目標について概説します。合わせて、既存建物を扱う際注意すべき点、安全性や耐久性を見分けるポイント、などについての解説も行います。また、「これ以上は専門家の意見を聞くべき」という箇所の見分け方について、実例より実践的な知識を獲得します。

リノベーションの事業計画とファイナンス論

林 厚見 / SPEAC 共同代表、東京 R 不動産ディレクター

後期 講義 #023
2015年6月15日
18:20~19:50

コンテンツアイデアや空間デザインと、収支計画や資金調達のあり方は別々のものではなく、同時に行き来しながらプランニングしていく必要があります。事業計画を現実的なかたちとして組み立てるための方の考え方の基本や実践的な知識を獲得します。

選択と集中のコスト・コントロール & VE

(調整中)

後期 講義 #024
2015年6月15日
20:00~21:30

一流の企業経営には、効率化のみならず絶えざる革新が求められています。顧客が求めるサービスの「機能」とその達成手段についてアイデアを洗い出し、最低限のライフサイクルコストでそれを実現しようとするプロセスについて、第一線で影響力の大きな事業を手がけられてきた講師に、実践的な知識を学びます。

リノベーション事業スキームの構築

嶋田 洋平 / (株)らいおん建築事務所 代表取締役

後期 講義 #025
2015年6月22日
18:20~21:30

多くのプレーヤーを巻き込んで事業を進めて行くためには、新しい仕組みや枠組みをつくり、説得力のある運営計画を立てることで着実に目標を達成していくことが必要です。実際に北九州と豊島区において家守舎を立上げ、経営されてきた講師から実践的な知識を獲得します。

会社法～会社のカタチのデザイン～

平松 圭 / sumusee(株)代表取締役、小僧 com(株)取締役副社長

後期 講義 #026
2015年6月22日
20:00～21:30

ゼロから会社を始めるクリエイティブな働き方・生き方を指すビジネスオーナーだからこそ知っておくべき、会社の設立・解散、組織、運営、資金調達（株式、社債等）、管理などの方法について、実践的な知識を獲得します。

エリアの価値構造変化を起こす構想力

木下 斉 / 一般社団法人 AIA 代表理事、内閣官房地域活性化伝道師

後期 講義 #027
2015年6月29日
18:20～19:50

まちを守っていくためには、まちを支えているバリューネットワークの構造を理解する必要があります。不動産オーナー、ビジネスオーナー、消費者を見据え、エリアにはない優位性をどうつくり上げるのか。リノベーションを進める上では、このような地域経済に対する基礎的な意識がないと、単に改装して終わってしまいます。場所を変え、地域経済構造をも変える方法とはなにか。新しい時代のまちの未来を描く方法論を解説します。

表にはあらわれない仕事

(調整中)

後期 講義 #028
2015年6月29日
20:00～21:30

「有名人」はよく目立ち、かっこ良く、憧れの的になりやすいもので、またそのように意図されています。同時に、同じ価値観を共有して、影で様々な人やチームを動かし、プロジェクトを進行させたり、危機を回避したりすることで「有名人」の影響力を最大化させる無名の存在がいてこそ、プロジェクトをより大きな成功へ導きます。影の立役者たる講師から、その心構えを学び、事業を展開していくうえで取り落としてはならない実践的な知識を獲得します。

課題解決とプロジェクト・マネジメント論

吉里 裕也 / SPEAC 共同代表、東京 R 不動産代表ディレクター

後期 講義 #029
2015年7月6日
18:20～19:50

プロジェクトの計画が適切にできて、チームを最適に配置して責任をもって統括し、コストやスケジュール、そしてクオリティをコントロールして進めていくプロデューサーの役割を担う人がいなければ、プロジェクトは成功しません。人を巻き込んでプロジェクトを進行するための実践的な知識を獲得します。

企業やオーナーに効くプレゼン・企画書の作り方

馬場 正尊 / Open A Ltd. 代表取締役

後期 講義 #030
2015年7月6日
20:00～21:30

資金調達や物件の交渉において、異なった価値観やバックグラウンドを持つ方々に、新しい価値や将来性をうまく伝えるにはどうしたらよいでしょうか。数々のクリエイティブな事業を実現してきた講師から、プレゼンテーションの組み立て方について実践的な知識を獲得します。

セルフビルド・DIY 論

中田 裕一 / HandiHouse project、中田製作所

後期 講義 #031
2015年7月13日
18:20~19:50

専門家でなくとも、洋服や料理のように、もっと気軽に空間づくりに参加してもらいたい！と「DIYの楽しさを共に楽しむ」サービスを提供されてきた講師に、デザインから施工まで、専門家に頼むべき部分と初心者でも取り組みやすい部分の線引きや、見通しの立て方などを学び、明日から役に立つDIYの実践的な知識を獲得します。

既存建築物の建築法規とコツ

宮部 浩幸 / SPEAC 取締役・アーキテクト、近畿大学建築学部准教授

後期 講義 #032
2015年7月13日
20:00~21:30

既存建築物の改修工事を行う際、建築法規の壁が立ちはだかる場合があります。最小限の労力で既存建築物の良さを引き出し、活かしていくため、豊富な事例を踏まえて、法規を乗り越えるための実践的な知識を獲得します。

リノベーションの建築デザイン論 1・2

(調整中)

後期 講義 #033
2015年7月20日
18:20~21:30

建築のデザインや計画の観点から、ひとをあっと思わせ、考えさせたり、また楽しませたりする空間づくりについて、数々の華々しい実績をつくってきたプロの心構えを学び、感性の養い方等の実践的な方法論を獲得します。

クリエイティブ事業者のための財務諸表分析と戦略的管理会計

山内 真理 / 公認会計士・税理士、Arts and Law 代表理事 (共同代表)

後期 講義 #034
2015年7月27日
18:20~19:50

ビジネスを展開するうえでは自社の状況を適切に分析し、経営意思決定に役立てていくことが大切です。ここでは財務諸表の基本的な構造を学び、自社の財務諸表の分析を通じて経営上の課題を読み解く手法を学びます。また、予算管理や資金繰り表作成のエッセンスを学ぶことでビジネスに必要な計数感覚を養います。

クリエイティブ事業者のための法務

水野 祐 / 弁護士、シティライツ法律事務所 代表

後期 講義 #035
2015年7月27日
20:00~21:30

既存の枠組みにとらわれずに自らのビジネスを創り、守っていくために必要な、法務の基礎知識を獲得します。また弁護士等の専門家に何をどのように依頼し、相談したらよいか、日々の業務経験を踏まえた実践的な知識を獲得します。